

令和4年度 第1回鈴鹿市立加佐登小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和4年5月27日（金）15：30～16：30

2 場 所 加佐登小学校 図書室

3 あいさつ

（学校長より） 本年度の学校運営委員の半数の方が新しいメンバーとして参加いただいている。新たな視点から学校運営についてご意見をいただきたい。

4 委員自己紹介

5 協議内容（○：委員の発言 ・：回答等）

（1）学校運営協議会の運営について

①委員長及び副委員長の選出

②令和4年度学校運営協議会年間計画について

（2）令和4年度「学校経営の改革方針」「学校予算について」

（学校長より説明）

- ・4つの柱で進めていく。「安心して学べる集団づくり」では、「挨拶」「時間を守る」「スリッパを揃える」「時間いっぱい清掃活動」を統一の取組として重点的に行う。また毎月10日を「人権の日」として学習を取り入れていく。
- ・「わかる喜び」「学ぶ楽しさ」を実感できる授業づくりでは、新学習指導要領の趣旨をふまえた授業改善や、ICTの効果的な活用、指導教諭やミドルリーダーの活用と自主的な研修会の推進を行う。
- ・教職員の働き方改革は、定時退校日を設定するなど、数値目標を意識して取り組んでいく。

（協議内容）

○先生も大変な時代であるから、働きやすい職場づくりに取り組むことはよいことである。

○先生が楽しく働いている姿を見ることが、子どもの伸びにもつながる。先生方は自己研鑽に日ごろから取り組み、よい職場につなげてほしい。

○指導教諭やミドルリーダーの役割について知りたい。

→・指導教諭は教員の中で研修を進めたり教員にアドバイスをしたりする教諭で、ミドルリーダーは中堅的な経験を持ちこれからを担っていく教員

を指している。

○コロナにより心配していることは、水泳である。1～3年生の児童は一度も水泳指導を受けていないので来年度に意識して指導をしてほしい。

○学校経営方針の内容は市からの指示なのか、加佐登小独自のものなのか知りたい。

→・市から作成の指示はあるが、内容は各学校で作成している。

○予算は昨年度をふまえて変更した点はあるか。また、古い校舎なので修繕費が少ないように思う。

→・大きく変更はないが、昨年度より教材費を増やしている。校舎や施設の修繕は、市へ要望して修繕をするのでこの予算とは別である。この予算は窓ガラスの破損や職員でできる修繕に対応している。

(3) いじめ防止基本方針について

・昨年度大きく見直した。これからも検討していく。

○スクールカウンセラーは定期的に来て、いじめを受けた子などが相談できるか。

→・定期的に来校している。ただし月に1回なので、児童が相談したいときにタイムリーにはできないが、コーディネーターが相談時間等を調整している。

(4) 教育活動の年間計画について

・新型コロナウイルスへの対策を講じつつコロナ禍以前のような形で様々な行事を進めていく予定である。修学旅行も奈良・京都方面で計画を進めている。

(5) まちづくり協議会青少年育成部との連携事業について

・昨年度同様の行事や活動の協力をお願いしていく。田んぼ活動ではすでにお世話になり、田植えを終えた。今後は除草や稲刈りを行っていく予定である。他学年の日程はこれから相談していく。

(6) 卒業式の服装について

○昨年度の卒業式はすばらしかった。服装も特別華美な児童もおらず、態度もよく、涙が出た。

○「華美」の基準はあるのか。

→・袴や発表会で着るようなドレス以外で、6年間の学校生活の締めくくりにふさわしい格好をお願いしている。男子はスーツにネクタイの児童も多い。